

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

| | | | | |
|--|---|-------------|-----------------|------|
| 企業名 | 株式会社レバン | | | |
| 所在地 | 東京都渋谷区鶯谷町7-1 渋谷マンション807 | | | |
| 業種 | 専門・技術サービス業 | | | |
| 常用労働者数 | 2人 | | | |
| 事業内容 | 広告代理業、広告に関する企画、デザイン制作 | | | |
| ホームページ | http://www.levan.co.jp/ | | | |
| 1 ニーズ調査 | | | | |
| ①実施日 | 令和4年9月20日 | | | |
| ②方法 | 調査票を都内に勤務する全従業員に配布（手渡し、メール送付） | | | |
| ③回収率 | 対象者（都内全従業員）2名のうち回収数2名 回収率 100%（回収数/対象者） | | | |
| ④調査結果概要 | <p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無についてアンケート調査により介護を経験した従業員はいなかった。 ・今後の従業員の介護見込みについて今後5年間のうちに「介護をする可能性が少しある」が1名、「介護することはない」が1名であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があることは知っているが、内容はわからない」「制度があるかどうか知らない」という回答となっており、認知できているとは言えない状況である。 ・介護と仕事の両立に関する不安について介護の可能性のある従業員については「介護することについて少し不安を感じている」と回答しており、介護をしながら現在の職場で働き続けられることができるかの質問に対しては「続けられると思う」と回答している。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について介護をしながらの望ましい働き方としては、「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」と2名共が回答している。 | | | |
| 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 | | | | |
| ①設置日 | 令和4年9月26日 | | | |
| ②メンバー | 総計2名（うち都内勤務の従業員1名） （メンバー内訳）役員、従業員 | | | |
| ③運営状況 | 開催日 | 開催時間 | 検討内容 | 参加者数 |
| | 9月26日 | 10:00~11:00 | 活動内容及びスケジュールの確認 | 2名 |
| | 9月27日 | 10:00~11:00 | 調査結果概要説明、目標案の掲示 | 2名 |
| | 9月28日 | 10:00~11:00 | 目標について意見交換、目標確定 | 2名 |
| 3 策定した取組計画（内容及び取組時期） | | | | |
| 令和4年10月～ 定期的な個人面談により介護休業制度の利用ニーズについてを把握する | | | | |
| 令和4年11月～ 介護休業制度だけでなく、公的介護保険制度も含めた介護支援制度について広く研修を行い、社内に周知する | | | | |